

平成27年度 臨床指標

愛知県厚生農業協同組合連合会
足助病院

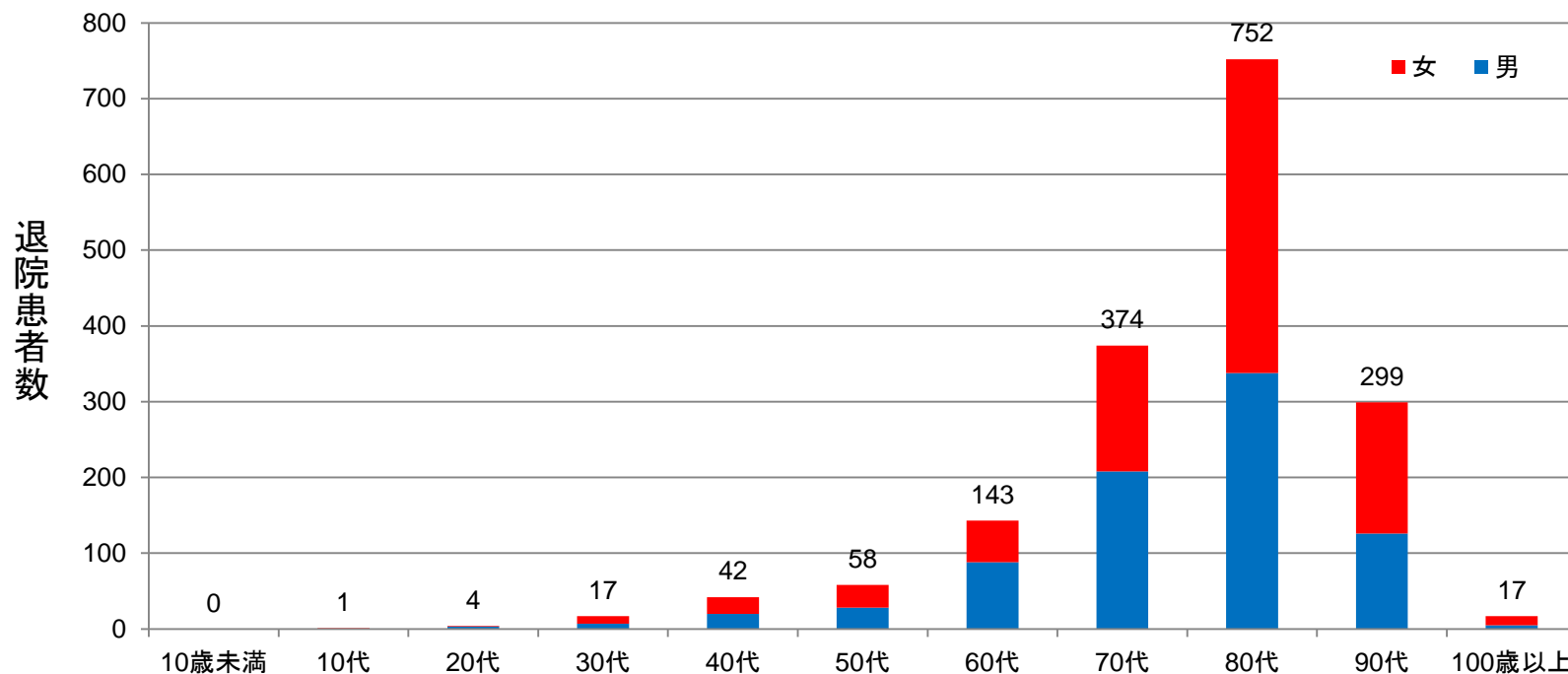
DPCデータによる臨床指標

当院はDPC算定病院ではありませんが平成27年4月よりデータ提出加算を算定するため、医師、看護師の協力のもとDPCデータを作成しております。診療内容より判断しDPCコードを選択していますが、実際の診療報酬請求状況とは異なりますのでご了承ください。

定義

- ◆ 集計期間:平成27年4月1日から平成28年3月31日(上記期間に退院した患者)
- ◆ 対象患者:一般病棟を退院した患者(療養病棟・地域包括ケア病棟を退院した患者は除く)
- ◆ 在院日数:入院日(または療養病棟・地域包括ケア病棟から転入した日)から退院日(または療養病棟・地域包括ケア病棟へ転出した日)まで

年齢階級別退院患者数



当院の入院患者は70歳～90歳代が多く、83%を占めている。豊田市の中山間地域に位置し高齢化が進んでいる地域であることが入院患者からもみることができます。

病期分類別患者数

- ◆ 当院で最も罹患数の多い3つのがん(胃癌・大腸癌・肺癌)の病期(Stage)ごとの症例数を集計しました。
- ◆ 病期(Stage)は数字が大きいほど進行した状態です。

	Stage I	Stage II	Stage III	Stage IV	不明
胃がん	3	2	1	5	6
大腸がん	0	4	1	3	5
肺がん	0	0	1	2	3
肝がん	0	0	0	0	3
乳がん	0	0	0	0	1

肺炎の重症度別症例数

- ◆ 最も医療資源を投入した傷病名が肺炎、急性気管支炎が選択された症例（15歳以上に限る）を重症度別に症例数、平均在院日数、平均年齢を集計しました。
- ◆ 重症度分類にはA-DROP判定を使用しております。
- ◆ 高齢になるほど肺炎の重症度が高くなる傾向があります。
- ◆ 肺炎の平均治療期間は約3週間から4週間ほどであると推測されます。

	症例数	平均在院日数	平均年齢
軽傷	86	25.5	82.1
中等度	81	30.7	86.6
重症	8	23.1	87.8
超重症	9	36.8	96.6

脳梗塞の症例数

- ◆ 最も医療資源を投入した傷病名が脳梗塞、脳内出血が選択された症例の症例数、平均在院日数、平均年齢を発症日からの経過日数別に集計しました。
- ◆ 発症日数が経過するほど平均在院日数が延びる傾向があります。

		症例数	平均在院日数	平均年齢
脳梗塞(163*)	発症3日以内	35	40	86.3
	その他	14	48.5	86.6
脳内出血(1¥61*)	発症3日以内	12	38.3	85.3
	その他	10	52.1	81.8

診療科別症例数・主要手術

- ◆ <診療科別症例数>
各診療科別に症例数が多かった入院に対しDPCコード、DPC名称、症例数、平均在院日数、平均年齢を症例数順に示しております。
- ◆ <診療科別主要手術>
各診療科別に手術件数の多かった順に手術コード、手術名、件数、平均在院日数を示しております。

内科

- ◆ 当院は高齢者の方が多いため、肺炎、誤嚥性肺炎等の呼吸器疾患で入院される方の割合が高くなっております。次いで心不全で入院される方が多いです。
- ◆ 内科での手術は主に胆のう炎等に対する内視鏡で行われる手術です。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
040080x099x0xx	肺炎、急性気管支炎、急性細気管支炎 15歳以上 手術なし 処置2なし	177	26.9	84.6
050130xx99000x	心不全 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	64	20.6	87.2
040081xx99x00x	誤嚥性肺炎 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	42	39	88.2

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K688	内視鏡的胆道ステント留置術	12	16.2
K6872	内視鏡的乳頭切開術(胆道碎石術を伴うもの)	8	11.4
K6851	内視鏡的胆道結石除去術(胆道碎石術伴うもの)	6	15.5

外科

- ◆ 外科で症例数の最も多かった薬物中毒は蜂刺症、マムシ咬傷による入院です。
- ◆ 外科の手術は腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術の症例数が最も多く、鼠径ヘルニア入院の平均在院日数は約5日間となっております。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
161070xxxxx00x	薬物中毒(その他の中毒) 手術・処置2なし 定義副傷病なし	15	5.5	69.5
060160x003xx0x	鼠径ヘルニア 15歳以上 K634手術あり 定義副傷病なし	10	4.8	72.2
060020xx99x00x	胃の悪性腫瘍 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	6	26.3	75.5

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K634	腹腔鏡下鼠径ヘルニア手術(両側)	10	4.8
K7193	結腸切除術(全切除、亜全切除又は悪性腫瘍手術)	4	30.8
K672-2	腹腔鏡下胆嚢摘出術	4	15.0
K672	胆嚢摘出術	4	15.0

整形外科

- ◆ 高齢者の転倒による胸椎、腰椎圧迫骨折での入院の割合が多くなっております。
- ◆ ここで示す平均在院日数は一般床のみの値です。一般床での治療後地域包括ケア病棟へ転倒しリハビリテーションを集中的に行った後、自宅等へ退院することも可能です。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
160690xx99xx0x	胸椎、腰椎以下骨折損傷 手術なし 定義副傷病あり	46	17.8	83.8
070470xx99x6xx	関節リウマチ 手術なし 処置2(インフリキシマブ)あり	33	1.0	59.0
160800xx01xxxx	股関節大腿近位骨折 K811等手術あり	31	29.7	86.3

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K0821	人工関節置換術(肩・股・膝)	26	24
K0461	骨折観血的手術(肩甲骨・上腕・大腿)	17	32.3
K0463	骨折観血的手術(鎖骨・膝蓋骨・手)	9	13.8

脳神経外科

- ◆ 脳神経外科では主に脳梗塞、頭部外傷、頭蓋内血腫の治療を行っております。
- ◆ 当院は脳神経外科医師一人体制のため、手術適応とならない症例が対象です。
- ◆ 手術は頭蓋内血腫除去術以外は症例数が1件のものであったため除外しております。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
010060x099000x	脳梗塞JCS10未満 手術なし 手術・処置等1なし 手術、処置等2なし 定義副傷病なし	12	16.3	85.5
160100xx99x00x	頭蓋・頭蓋内損傷 手術なし 処置2なし 定義副傷病なし	8	4.4	74.9
010040x099x00x	非外傷性頭蓋内血腫JCS10未満 手術なし 処置2なし定義副傷病なし	8	22.4	80.6

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K164-2	頭蓋内血腫除去術(硬膜下のもの)	8	26.3

眼科

- ◆ 当院眼科は入院にて白内障手術を施行しております。平均在院日数は両眼手術が約8日間、片眼手術が約4日間となっております。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
020110xx97xxx1	白内障、水晶体の疾患 手術あり 両眼	145	8.2	78.7
020110xx97xxx0	白内障、水晶体の疾患 手術あり 片眼	87	4.8	77.1
020320xx97xxxx	眼瞼・涙器・眼窩の疾患 手術あり	5	2.0	75.8

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K28210	水晶体再建術 (眼内レンズを挿入する場合・その他のもの)	386	7.4
K2172	眼瞼内反症手術	4	2.0
K224	翼状片手術	3	7.0

耳鼻咽喉科

- ◆ 耳鼻咽喉科入院で最も多い前庭機能障害はめまい症による入院です。
- ◆ 手術は扁桃周囲膿瘍切除術以外は症例数が1件であったため除外しております。

DPCコード	名称	症例数	平均在院日数	平均年齢
030400xx99xxxx	前庭機能障害 手術なし	28	8.5	72.8
030240xx01xxxx	扁桃周囲膿瘍、急性扁桃炎、急性咽頭喉頭炎 手術(扁桃周囲膿瘍切開術等)あり	3	10.0	57.3

手術コード	手術名称	件数	平均在院日数
K368	扁桃周囲膿瘍切開術	3	10.0